

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	単身高齢者保養事業	所管	保健福祉部 高齢者支援課
			Tel 2998-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	この事業は、日頃保養の機会に恵まれない一人暮らし高齢者にレクリエーションの場を提供するとともに、ひとり暮らしの孤独感を和らげ心身の健康の増進を図ることを目的とする。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としているか)	次の要件をすべて満たしている単身高齢者とする。(1)市内に住所を有すること。(2)65歳以上であること。(3)在宅で生活していること。	対象とした数	7,448	人
		実際に 利用した数	557	人

活動の内容	(何を したか)	平成20年度より民間業者委託の方向性である。 1. 各地区民生委員協議会に、葉書による参加申込書・案内書の配布を依頼する。 2. 葉書による申込み受付後は、委託業者より実施日等の連絡を行う。 3. 保養事業は年1回とし、10月に大型観光バスによる日帰り行程で事業を実施する。									
活動実績	項目名	対象者に対する申込み率	11.7	項目名	協力員実績等	76	項目名	延べバス運行台数	22	単位	台
			----- 単位 %			----- 単位 人			----- 単位 台		

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	6,214	3,065	7,480	22.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	参加者数	バス旅行に参加した人数	650	557	85.7
			----- 単位 人	----- 単位 人	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []									
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止									
	予算	現状どおり 増額 * 減額 終了									

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了										
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了									
	予算	現状どおり 増額 減額 終了									

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担	部	課	コード	040400	取	2998-9120
事業コード	040419	単身高齢者保養事業		保健福祉部 高齢者支援課		グループ いきがい推進グループ		
開始年度		昭和	55	年度	→	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	高齢者保健福祉計画			所沢市単身高齢者保養事業実施要領			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	3節 高齢者福祉	中柱	2 生きがい支援の充実	小柱

③事業の内容	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位		実施計画における位置づけ… H19 <input type="checkbox"/> H20 <input type="checkbox"/>						
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	1111	市民の知りたいたい情報の提供	コード	3121	受益者負担の見直し	コード	3211	民間委託化の推進
事業開始の背景	少子高齢化が進み、家族構成が核家族へ、さらに高齢者世帯・単身高齢者世帯へと変化した中で、閉じこもりがちになり暮らしの高齢者に日帰りバス旅行を実施し、寝たきりや認知症の予防と、友人を作るなど参加者同士で親睦やコミュニケーションを図るものである。								

④前年評価と改善点	目的(何のために、具体的に) この事業は、日頃保養の機会に恵まれない一人暮らし高齢者にレクリエーションの場を提供するとともに、ひとり暮らしの孤独感を和らげ心身の健康の増進を図ることを目的とする。									
	対象(誰を、何を対象としているのか) 次の要件をすべて満たしている単身高齢者とする。(1) 市内に住所を有すること。(2) 65歳以上であること。(3) 在宅で生活していること。					利用数の考え方 参加者				
	対象数	単位	平成 18 年度	6,563	人	利用数	単位	平成 18 年度	615	人
			平成 19 年度	7,448	人			平成 19 年度	557	人
事業の具体的な内容及び実施方法 平成20年度より民間業者委託の方向性である。 1. 各地区民生委員協議会に、葉書による参加申込書・案内書の配布を依頼する。 2. 葉書による申込み受付後は、委託業者より実施日等の連絡を行う。 3. 保養事業は年1回とし、10月に大型観光バスによる日帰り行程で事業を実施する。										

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点 特段なし。しかしながら、各地区民生委員・みまもり相談員への協力依頼や申込受付後の相当量の事務など、改善・効率化の検討を要することから、平成20年度予算計上において民間業者委託の方向性を図った。										

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		5,271	6,214	3,749
	決 算 (見込み含む)		3,931	3,065	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(0.10 人)	(人)	(0.15 人)
	正規職員人件費	0.52 人	4,784	0.47 人	4,415
	公債費				
	事業費合計		8,715	7,480	
	財源内訳	一般財源	8,715	7,480	3,749
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		25.8	22.1	
	利用数一単位あたり(単位:円)		14,170.7	13,429.4	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	対象者に対する申込み率	申込者/対象者	%	12.2	11.7	10	15	
	活動実績	協力員実績等	人	69	76	0		
		延べバス運行台数	台	22	22	12		
成果分析	参加者数	バス旅行に参加した人数	人	目標値	650	650	650	700
				実績	615	557	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
			%	達成率	94.6	85.7	1	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 所沢市 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	当日実施までの間にキャンセルが多い。天候に左右されるため、その際の中止等の迅速な事務手続きの検討。参加者一人当たりの経費が掛かりすぎる。		
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	事業の効率化、経費削減を目指し、事業の民間委託化を検討する。	事業案内、参加者募集と取りまとめ事務を除き、民間委託とする。	平成20年10月	
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())		
	総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	平成20年度における目標設定年度の改善を基礎とし、より自己負担の割合を高めていくように努める。			
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	高齢者支援課長 鏡 諭	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了				
	総合評価	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価日				
	年度優先順位	非常に高い	高い	やや低い	低い	
⑨個別計画における方向性	優先度評価	A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業				
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
評価理由	評価日					

◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し				計画コード			
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し				計画コード			
基本目標								
主要課題								
施策の方向								